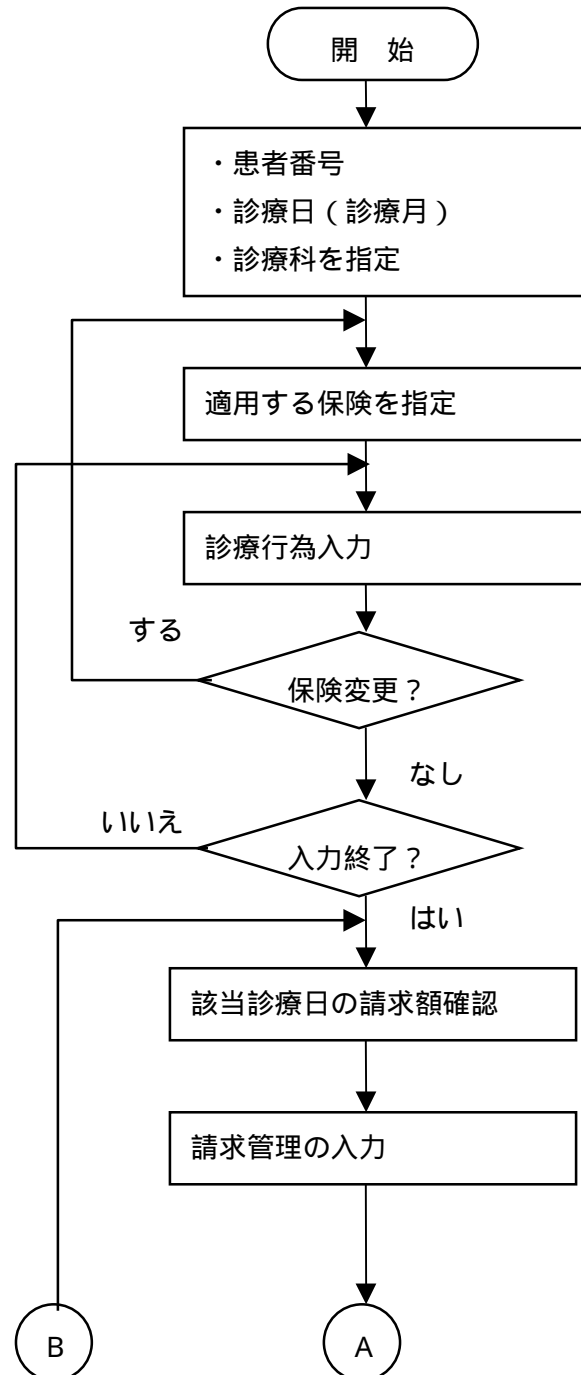
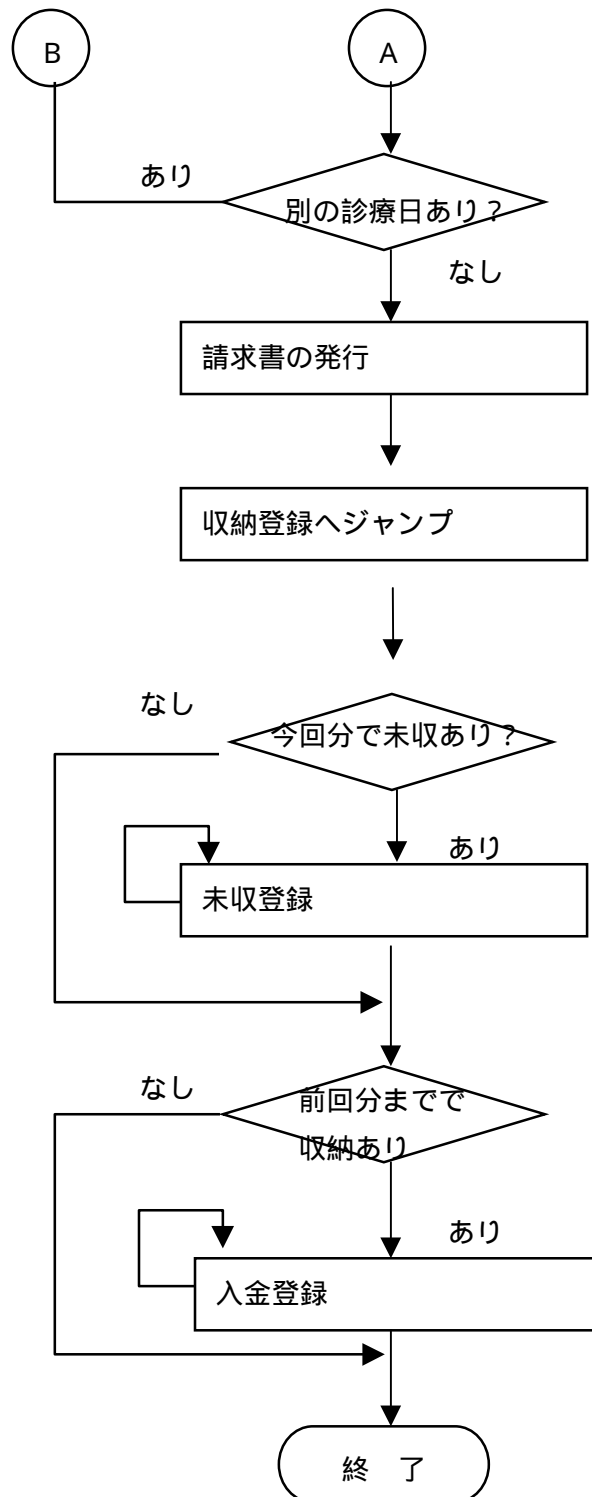


基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	3 8
業務仕様書	診療行為入力からの処理の流れ	更新日	_____	
		版数	1	

・ 診療行為入力からの処理の流れ



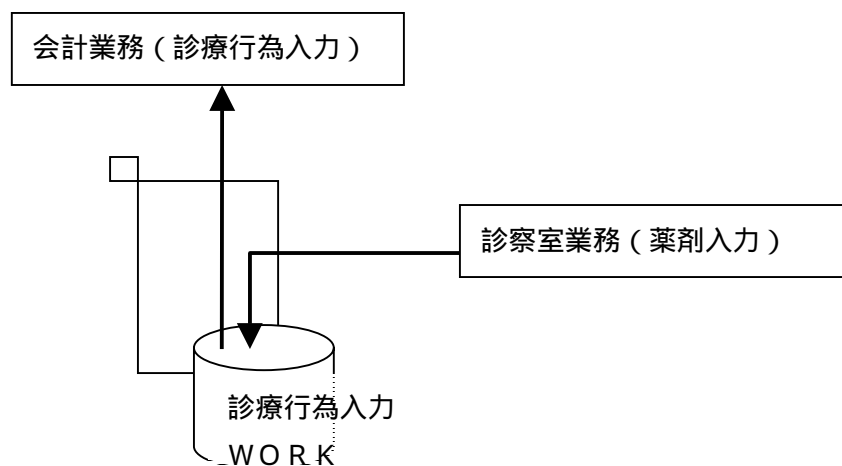
基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	3 9
業務仕様書	診療行為入力からの処理の流れ	更新日	_____	
		版数	1	



基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	4 0
機能仕様書	診療行為入力	更新日	_____	
		版 数	1	

・分散入力について

(1) 業務間の関係



ドクターが、端末を操作し診察室業務を行う場合は、上図のような関係が成り立つ。ドクターは、投与する薬剤について入力を行う。その情報は、診療行為入力の作業ファイルに蓄積され、その後に行われる会計業務の診療行為入力呼び出され、その他の診療行為と併せて点数算定が行われる。

・点数マスタについて

(1) 点数マスタ

システムは、点数マスタを提供する。点数改正または、新薬追加などの場合は、センターでマスタの登録が行われ、ネットワークにより変更情報が配信される。

(2) 点数マスタの管理

点数マスタは、センターより提供されるマスタを使用するが、各医院で自由に登録・変更できるコード範囲を用意する。その使用目的は、主に保険診療外の行為、または、コメントなどの点数に関係ないデータとする。

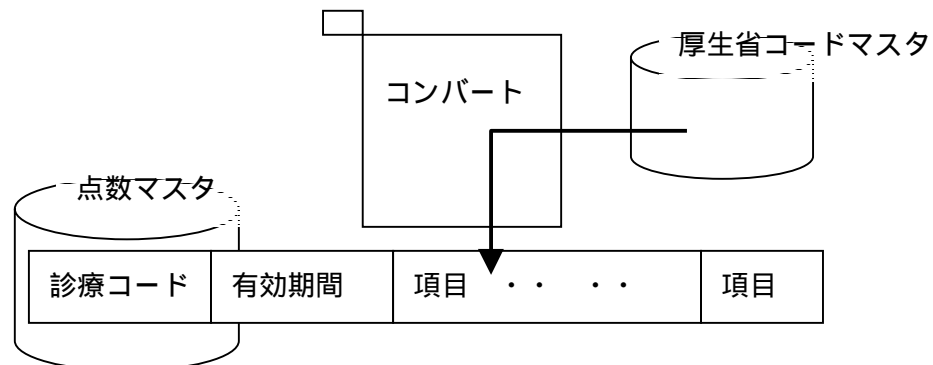
基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日 2000/08/11	4 1
機能仕様書	診療行為入力	更新日 _____	
		版 数 1	

(3) 点数マスタの構成

参考とする点数マスタは、監修が厚生労働省、編集が社会保険診療報酬支払基金の「レセプト電算処理システム 診療行為マスター，コメントマスター，医薬品マスター，特定保険医療材料マスター」とする。

点数マスタの構成は、以下のようになる。

診療コード	診療行為に振付けたコード
有効期間	診療コードの算定できる期間 (終了日は通常だと期限はない)
点数部	レセプト電算処理システムの各マスターの内容



改正時の対応は、改正された診療行為について、同一診療コードで新規に追加する。もとの診療コードは有効期間の終了日を設定する。

0001 19980401	}	0001 19980401	0001 20000401
99999999		20000331	と 99999999
初診料 250点		初診料 250点	初診料 230点

・ 診療行為の入力について

(1) 入力機器

システムの標準入力機器は、J I S キーボード及びマウスである。よって、初心

者に対しては、マウスをクリックすることにより、ほとんどの入力操作ができるように設計する。熟練者に対しては、キーボードの中でも、テンキー部分から極力手

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	4 2
機能仕様書	診療行為入力	更新日	_____	
		版数	1	

を離さなくても入力操作ができるように配慮する。

(2) 入力単位

診療行為の入力する単位は、基本的に診療日単位とする。診療日単位とは、診療行為入力画面に当日の日付表示を行い、確認後、診療行為内容入力を行うことである。尚、診療日単位の他に診療月単位入力があり、一つの診療行為入力済に対して、会計照会よりカレンダーを参照しながら、月単位で診療行為を繰り返し入力することができる。

* 診療月単位入力のイメージ

診療年月 12年 4月分

1	12	再診(診療所)	74	×	3
2	12	外来管理加算	52	×	3
3	12	継続管理加算	5	×	1

}

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	~
	1					1					1		~

(3) 入力画面

診療行為の入力画面は、診療行為入力と受診歴表示から構成されている。

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	4 3
機能仕様書	診療行為入力	更新日	_____	
		版数	1	

* 全体一覧表示イメージ

028284	テスト0109	女	0001 政管	↓	20%	頭書き	前回処方
H14.2.1	院内	てすと0109	S60.2.1	17才	01 内科	↓	

診区	入力コード	名称	数量	点数	回数	合計	
1 2	1 1 2 0	*再診(診療所)		7 4	x 1	7 4	DO検索 番号 診療日 ↑
1 2	1 1 3 0	*外来管理加算		7 4	x 1	7 4	
1 2	1 3 2 3	*継続管理加算		7 4	x 1	7 4	
2 1	3 0 4 7 3	*メバロチン錠 10mg	3 錠	7 4	x 1	7 4	
	3 5 0 7 3 * 7	メナルチン錠 100mg	3 錠	7 4	x 1	7 4	

DO選択

合計点数	最終来院日	初診算定日	未収金	当月点数累計
684	H14.1.9	H.14.1.8		684

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	4 4
機能仕様書	診療行為入力	更新日	_____	
		版数	1	

(4) 診療行為の入力方法

診療行為の入力方法は、テンキーによるコード入力と、それぞれにコードある
い
はメニューを探すために、診療行為の名称を検索する条件として入力し、検索を行
う。

コード入力

診療行為に付けられた診療コードを直接入力する方法である。点数算定の最小単
位を“剤”とすると、剤の開始、剤の終了などすべて入力規則に従ったコードに
より入力を行う。

* 入力例

1	1120	*再診（診療所）				
2	1130	*外来管理加算				
3	1323	*継続管理				
4	3047 3	*メバチロン	1 0 mg	3 錠		
5	3507 3*7	パナルジン	1 0 0 mg	3 錠	7 9 ×	7

診療行為名称入力

診療コードが不明時の検索、あるいは検索メニューを表示してトップメニューの
診療区分から階層的に検索を行う方法である。検索条件が複数のときは、検索メ
ニュー表示をおこなうが、条件が一致したときは対象診療コード表示を行う。

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日 2000/08/11	4 5
機能仕様書	診療行為入力	更新日 _____	
		版 数 1	

* 検索時、コードの変わりに読み仮名を入力

1	1120	*再診（診療所）				
2	1130	*外来管理加算				
3	1323	*継続管理				
4	メバチ					
5	3507 3*7	パナルジン	1 0 0 mg	3錠	7 9 ×	7

* 検索条件複数時の検索メニュー

メバロ	F9 拡大検索	F10 部分	F11 後方	入力コード全体（自院）
番号	名 称			単 価
1	2 5 m g	アリナミンF糖衣錠	メバロチン錠 1 0 m g	174.40
2	5 m g	アリナミンF糖衣錠	メバロチン錠 5 m g	90.10

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日 2000/08/11	4 6
機能仕様書	診療行為入力	更新日 _____	
		版 数 1	

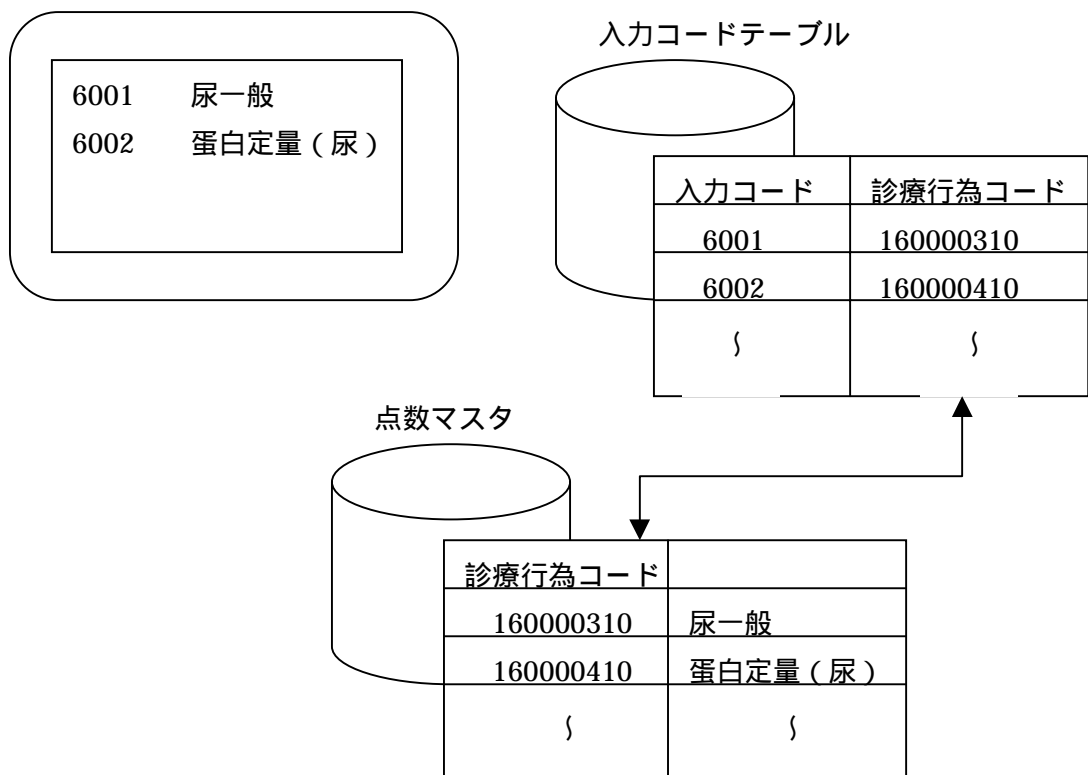
* 診療行為を分類した階層構造メニュー

<input type="text"/>	F9 拡大検索	F10 部分	F11 後方	検査
番号	名 称	単 価		
01	尿・糞便等検査			
02	血液科学検査			
031	生科学的検査(1)(包括)			
032	生科学的検査(2)(包括以外)			
041	生科学的検査(1)(包括)			
042	生科学的検査(2)(包括以外)			
05	免疫科学的検査			
06	微生物科学的件検査			
07	病理学的検査			
08	基本的検体検査			
11	呼吸機能検査			
12	脳波図、心機図、ポリグラフ検査			
13	脳波検査			
14	神経・筋検査			
15	ラジオアイソトープ検査			
99	その他の検査			
選択番号	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
戻る	F2 内服	F3 外用	F4 注射	F5 診察行為
				F7 次頁
				F8 検査検索

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	47
		更新日	_____	
機能仕様書	診療行為入力	版数	1	

(5) 診療行為コードと入力コード

点数マスタは9桁の診療行為コードをもつが、このコードで入力を行うには桁数が多くてたいへんである。オペレータが入力するコードの桁数は長くても5桁までとする。よって入力コードと診療行為コードの対応テーブルを医院で自由に設定できる。



入力コードテーブルは、システムで標準的なものを提供する。このテーブルについては、システム導入の際に医院の運用にあわせて設定し直すことができる。

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日 2000/08/11	4 8
機能仕様書	診療行為入力	更新日 _____	
		版 数 1	

(6) 診療行為セット


投薬や検査などはある決まった複数の診療行為の組み合わせで行われる場合がある。それを診療行為セットとして医院で自由に登録できる。

例) かぜ薬 A	アブレース錠 ムコダイン錠
インフルエンザ A	アブレース錠 ケフラール ボルタレン
生化学 A	総蛋白 アルブミン G O T G P T ⋮

診療行為セットのコードは、入力コードと同様にする。画面での診療行為名は、セット名で表示する。また、セットの内容を確認するために、診療行為セットの入力コードを選択し中身の明細の表示ができる。診療行為セットマスタと各マスタ、テーブルとの関係は以下のようになる。

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	49
機能仕様書	診療行為入力	更新日	_____	
		版数	1	


入力コードテーブル



入力コード	診療行為コード	画面表示名
6103	P 60011	生化学 A
}	}	}


診療行為コードの先頭に
'P'を付けて登録を行う。

診療行為セットマスタ



セットコード	セット内番号	診療行為コード	使用量
P 60011	01	160017410	1
P 60011	02	160018910	1
P 60011	03	160020010	1
}	}	}	}

点数マスタ



診療行為コード	診療行為名	点数	
160017410	総蛋白	16	
160018910	アルブミン	16	
160020010	アルカリフォスファターゼ	16	
}	}	}	

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	5 0
機能仕様書	診療行為入力	更新日	_____	
		版 数	1	

(7) 原型入力セット

患者の病気や症状より、ある診療行為のパターン（原型）があるが、それを原型
 入力セットとして医院で自由に登録できるようにする。原型入力セットとして登録
 した入力コードを入力すると、画面ではセットの中身を展開して挿入し表示する。
 また、原型入力セットの中身には、診療行為セットも登録できる。

例) インフルエンザ ホンコン型

投薬 インフルエンザ A

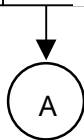
注射

検査 生化学 A

X線 胸部 X - P

入力コードテーブル

入力コード	診療行為コード	画面表示名
9902	P99021	インフルエンザ ホンコン
型 }	}	}

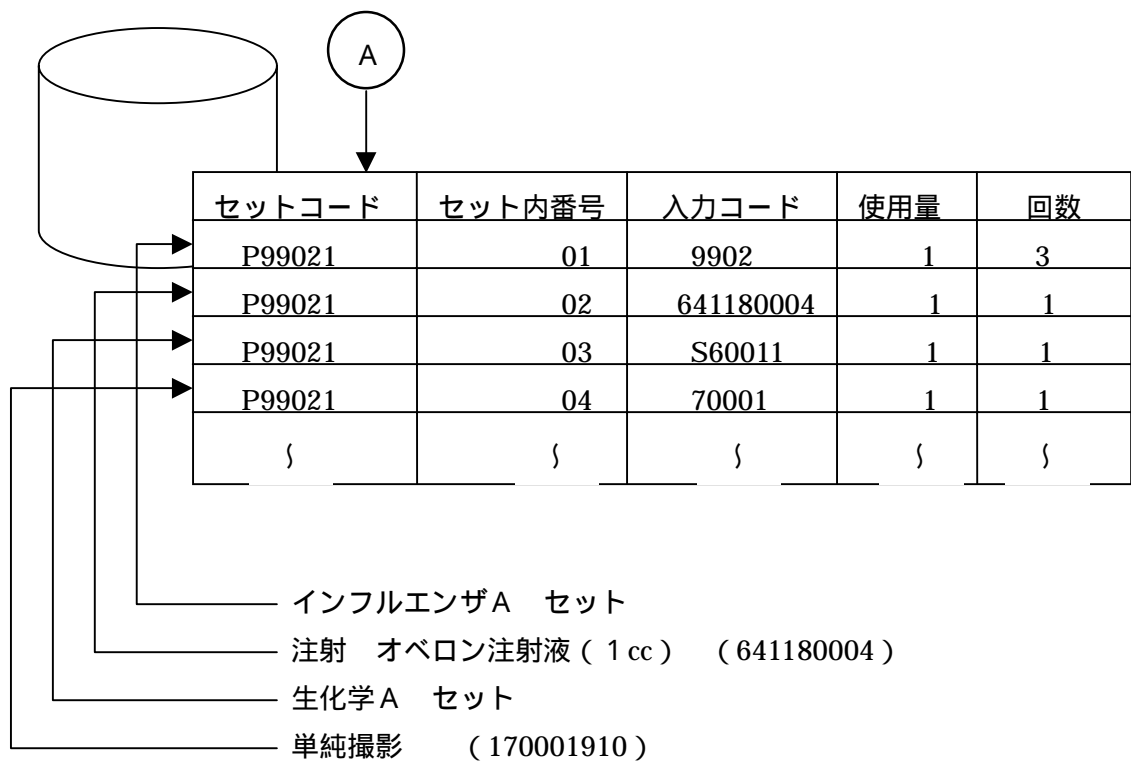


診療行為コードの先頭に ' P ' を付けて登録を行う。

原型入力セットの場合は、セットの内容を展開するので画面表示名は必要ないが、セット登録時の識別のため、登録しておく。

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日 2000/08/11	5 1
機能仕様書	診療行為入力	更新日 _____	
		版 数 1	

入力支援セットマスタ



基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日 2000/08/11	5 2
機能仕様書	診療行為入力	更新日 _____	
		版 数 1	

(8) D O 検索機能

通常は当日の診療行為を新たに入力するが、前回受診歴が存在し投薬等の内容が類似しているときは、前回の診療日を選択し、その内容を別画面に表示する。前回診療内容が展開されたら、番号選択により一部または全内容を当日分として展開を行うので、確認及び変更を行う。

(9) 訂正入力機能

診療行為入力終了後に内容の訂正が生じた場合は、対象診療日を選択して、診療内容の訂正を行う。

(1 0) 自動算定機能

システムにより各種算定条件の判定が可能な診療内容については、自動的に診療行為入力画面に表示する。

- 例
- ・初めて受診のときは、初診料を自動算定
 - ・二回目以降は再診料を自動算定
 - ・投薬処方ときは、調剤料、処方料を自動算定
 - ・検査実施のときは、検査内容により各種判断料を自動算定

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	5 3
機能仕様書	診療行為入力	更新日	_____	
		版 数	1	

・ 特殊な入力モード

診療行為入力、画面のコード入力領域においては、次のような特殊な入力モードになる。

(1) 「 / 」キー

「 / 」キー入力とは、2つの数字の組み合わせで1文字のカタカナを表し数字を入力するだけでカタカナの文字列を入力できることである。

画面上では、以下のようなポップアップ画面を表示し、入力モードの状態が判別できる

ア 11	カ 21	サ 31	タ 41	ナ 51	ハ 61	マ 71	ヤ 81	ラ 91	ワ 01
イ 12	キ 22	シ 32	チ 42	ニ 52	ヒ 62	ミ 72		リ 92	ヲ 02
ウ 13	ク 23	ス 33	ツ 43	ヌ 53	フ 63	ル 73	1 83	ル 93	ソ 03
エ 14	ケ 24	セ 34	テ 44	ネ 54	ヘ 64	メ 74		レ 94	ド 04
オ 15	コ 25	ソ 35	ト 45	ノ 55	ホ 65	モ 75	ヨ 85	ロ 95	°
1 96	2 97	3 98	4 99	5 90	6 06	7 07	8 08	9 09	0 00
アス		2 5		小字		後退		確定	

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日	2000/08/11	5 4
機能仕様書	診療行為入力	更新日	_____	
		版 数	1	

・入力コードの基本体系について

入力コードは最大10桁とする。また、検索全角文字は10桁とする。

入力コードは左づめでセットされ、種類の長さに分類される。

4 桁 例) 1 1 0 1 初診
主に点数マスタの短縮型

5 桁 例) アスコ01 アスכולチン散
主に点数マスタの短縮型(薬剂) アスコ02 アスכולチン顆粒
アスコ03 アスכולビン酸

6 桁 例) 6 0 1 0 0 1 尿一般
↑ ↑
分類コード 明細コード
6 0 1 分類コードの検索
0 0 1 尿一般

・診療行為入力の体系について

(1) 基本型

数量がない場合

*

回数が「1」の場合は省略できる。

数量がある場合

*

数量がない場合（入力コードの場合）

入力コードは4桁または5桁タイプに限る

*

基本設計	日次業務 - 会計業務	作成日 2000/08/11	5 5
機能仕様書	診療行為入力	更新日 _____	
		版数 1	

数量がある場合（入力コードの場合）

入力コードは4桁または5桁タイプに限る

*

(2) 分類コードの入力

ポップアップ画面が表示され分類コードの中の選択肢が表示される

ポップアップ画面の中で を入力するか行選択する

元の画面には分類コードの代わりに診療行為コードが表示されているので
数量または回数を入力する

*

または

*

(3) 時間加算コードの入力

時間加算の場合

↑

{ 「省略」... 時間内
「1」... 時間外
「2」... 休日
「3」... 深夜

